Smiley 3un　支援プログラム　　更新日：令和8年7月1日

法人理念	全てのHappyは保育者からはじまる！		
支援方針	遊びが学びに　してみたいが形に　楽しい気持ちが成長に		
療育時間	14：30～17：45	送迎の有無	無

項目		支援内容
本人支援	健康・生活	昼の会では、自分の体調をイラストカードを使って表現していく。衣服の着脱、排泄、手洗い、食事など日常生活における基本的な動作を丁寧に伝えていく。
	運動・感覚	定期的に五感（視、聴、嗅、味、触）を刺激する、子どもたちが興味を持ち、自らやってみたいと思えるようなカリキュラムを繰り返し楽しめるようにしていく。 歌やリズムあそび、散歩を通して、運動能力や感覚発達を促していく。
	認知・行動	写真やわかりやすいイラストを使った表示や、タイムタイマーを使うことで、時計を意識したり、次の活動に切り替えたりできるように促していく。 いろんな遊びを通して、数、色、形、物の名前、簡単なルールなどに触れられるようにしていく。
	言語 コミュニケーション	昼の会で、挨拶、返事遊び、ふれあい遊びを通して、言語やコミュニケーションを促していく。 また、小集団で集まったり、遊んだりする機会を設けていくことで人とのかかわりが持てるようにしていく。
	人間関係 社会性	事業所内の駄菓子屋さんから自分で選ぶ体験学習をする。「〇〇をやってみたい」「〇〇をつくってみたい」という子どもの気持ちを形にしていける経験を積み、達成感が味わえるようにしていくとともに、社会のルールや人とのやりとり等を知らせていく。
地域支援・地域連携 （地域交流・園外活動）		各関係機関（園や相談支援事業所、他の通所先）との連携をはかり、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組みや支援会議への参加を通して、利用者が安心して過ごせる環境づくりに努める。
移行支援		園生活や学校生活に向けて集団生活に必要なスキルの獲得と困った行動への対応を支援する。就学に向けての準備に取り組み、スムーズな移行を目指す。
家族支援		保護者の悩みや困りごとを聞き、対応を助言や療育の中で対策に取り組む。
職員の質の向上		施設内外の研修への参加
主な行事		避難訓練（不審者、風水害、地震、火災）の実施。季節の行事等